

探究委員会

2026年度

舟入探究日誌

5月14日 実施

2年生（担当F.F.）： テーマ決め

3年生（担当T.Y.）： アンケート作成

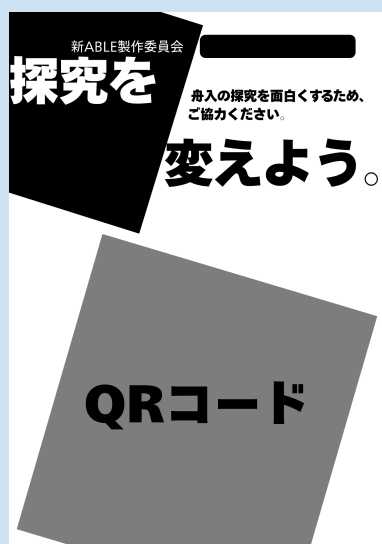
「舟入の探究」とは

本校では、1～3年生それぞれに週1時間ほど「ABLE Time(総合的な探究の時間)」という時間が設けられていますが、それは生徒たちが探究学習を行っていくきっかけにすぎず、最終的な目標は生徒が課外の時間に「外」に出て、主体的に自己の進路や目標と結び付けながら「問い」の解決を行っていただけることを目指しています。（舟入高校HPより抜粋）

「探究日誌」では

本校で行われる「総合的な探究の時間」は「ABLE Time」と名付けられています。生徒の間では、「エイブル」の愛称で親しまれています。生徒が主体となり、多様な探究活動が行われています。どのようなことをしているのかを外部の方々へ発信するため、有志の生徒が自身のABLEでの活動を紹介していきます。

2年生	活動紹介	<p>2年生は、前回決めたグループで探究するテーマを決めました。</p> <p>私のグループでは「感動的なシーンにおいて、より感動を引き出すのはどんな音楽か？」というテーマで探究していくことになりました。</p> <p>アニメや映画の感動的なシーンでは、視聴者の感情を揺さぶるようなBGMが用いられます。そこで、それらの曲を「曲調」「テンポ」「使用されている楽器」などの特徴で分類し、どんな曲がより感動を引き出すのかを探究します。</p> <p>この探究を進めることで、普段アニメや映画を観る時にBGMに注目し、これまでとは少し違った視点で楽しむことができるようになると思っています。</p> <p>探究祭に向けて今後も頑張ります！</p>
	今後の展望	<p>次回はグループごとにテーマに関する先行研究を調べます。</p>
3年生	活動紹介	<p>私は「ABLE Timeをもっと面白くするためには？」ということテーマに探究を進めています！</p> <p>今日は「今のABLE Timeの問題点」を探るためのアンケートを準備しました。実はこれは、昨年度の先輩が同じような探究を行っていました。ですので、去年の先輩が作ったアンケートの内容を参考にしながら、質問を考えました。</p> <p>例えば、「探究はたのしい？」&「探究は社会の役に立つと思う？」という2つの質問を考えました。</p> <p>この質問をすることで、私が1番知りたい「生徒がどれだけ熱心に探究活動に取り組んでいるのか」や「探究活動自体に意義はあるのか」ということを調べることができると考えました。</p> <p>また先輩たちは舟入生を中心にアンケートをとっていましたが、私は先生方にもアンケートをしようと思っています。こうすることでより深く知りたいことを調べることができると思ったからです。</p> <p>舟入の探究をより深いものにするために、今後も工夫をしていきたいと思えます！！</p>
	今後の展望	<p>勉強と両立させるために、アンケート以外(例えば、アンケート集計やカリキュラムを考える、理想とするイメージを固めるなどなど...)の作業も同時並行で進めて、時間を節約したいです。</p>



←3年生が作成したアンケートポスター

QRコードをできるだけ大きく見せるようなデザインにしました！